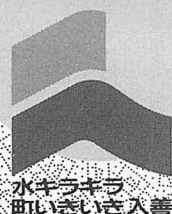


1990
10
No.399

入善報

いい汗、スポーツ号



●発行／入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集／総務課

■町のイメージアップ作戦

PART. 30 「運動公園」

運動公園は町一番の大広場。スポーツはもちろん、ピクニックや緑の散策も楽しいですね。晴れた休日はスポーツウェアに着替え、みんなで運動公園へ出かけませんか。2年後には大きな体育館も完成します。



入善町でも
交通戦争が

ドライバーや自動車の数が年々たいへんな勢いで増え続け、「国民皆免許」「大量・過密交通」の時代を迎えています。県民の2人に1人が免許を保有し、自動車やバイクの台数は入善町だけでも約2万1千台。全部駐車するとしたら、現在250台収容可能な町営駐車場の80倍ものスペースが必要という計算になります。

交通を取り巻く環境はますます厳しくなり、あちこちで慢性的な交通渋滞や事故が発生しています。昨年の県内の交通事故を見ると、毎日平均62件も発生し、125人の尊い命が奪われました。これらの状況から、十数年ぶりに「第二次交通戦争」

富山県の交通事故概況

〈平成元年〉

発生件数	5,626件	(前年比+361)
死者	125人	(" +15)
傷者	6,915人	(" +506)
物損事故	17,131件	(" +1,263)

わたしたちの交通安全 「事故はもうご免です」



交通安全……。ドライバーも歩行者も、小さな子どもからお年寄りまで、だれでもみんな知っている言葉です。すっかり日常語として定着していますが、反面、この言葉の持つ重みが近ごろだんだん失われつつあるのではないでしょうか。不幸なことに最近、町では重大な事故が相次いで起きています…。交通事故はなぜ起きるのでしょうか。それを防ぐ良い方法はあるのでしょうか。今月は、交通安全対策について考えてみます。

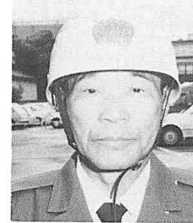


▲ラッシュ時の8号線。十分に注意しないと……。

という言葉まで生まれ、世はまさに戦国時代。『戦火』は町のあちこちにも広がっています。この交通戦争から逃れる良い手段はないのでしょうか。生活が豊かになった今日では「武器よ、さらば」と、車やバイクを捨ててしまおうというわけにもいきません。

となれば、私たちが置かれている状況を見きわめ、ルールやマナーに心がけ、どのように厳しい交通の環境に出くわしても冷静に正しく適応できる能力を一人一人がしっかりと身につけていく以外に、方法はなさそうです。

マナーの悪さが目に余る もっと教 育しなければ



扇原光雄さん
(入善11区・自営業)

交通指導員歴は今年で25年になります。街頭に立っていると、昔と比べマナーの悪い人が多く困っています。最近では若者の無謀運転が特に目につきますね。

私の見たところ、シートベルトの着用率は60〜70%。若い人や女性、助手席の人は特に着用率が悪いです。遅刻しそうなのか、とんでもないスピードで街中を走り、中にはひげをそり片手で運転している人もいますよ。子供が横断歩道を渡ろうとして手を挙げているのに、止まろうとしないばかりか、逆にクラクションを鳴らして驚かす者までいますよ。

もっとも、ドライバーだけが悪いとは言いません。学生さんやお年寄りは、自転車の乗り方や横断の仕方をまるでまったく知らないかのようです。職場や学校、家庭で、交通安全のルー

ルやマナーをもっと徹底的に教えていただきたいですね。

へたな運転と指摘 されないために 講習会で腕を磨く

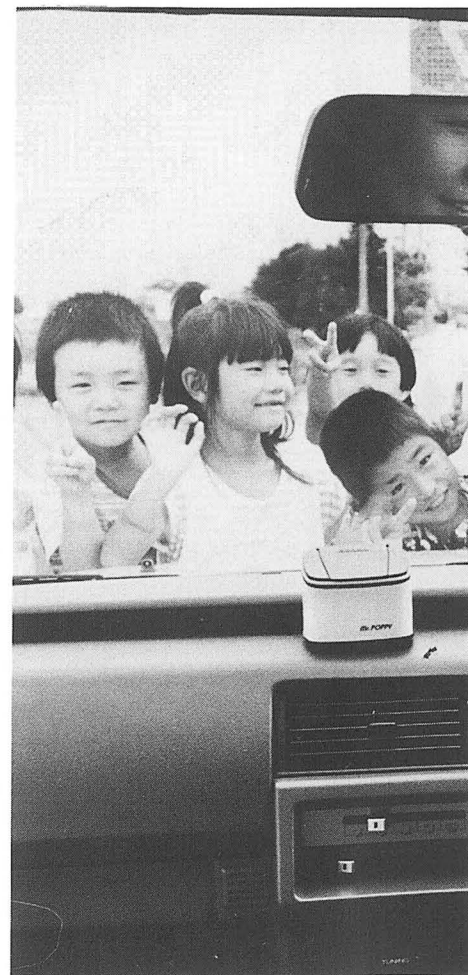


若島悦子さん
(一宿・会社員)

8月に開かれた婦人ミニバイク安全運転大会に出場し、運よく優勝することができました。

ミニバイクは、手軽な乗物である反面、運転の難しさや危険度は自動車以上だと思います。

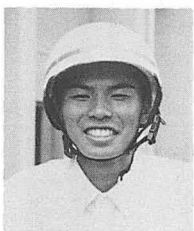
特に、8号線を走るときは気を付けたいですね。トラックに巻き込まれそうになったり、スピードは出ないものの、フラフラと走ったりするのはかえって



危険。正しい右左折の仕方を知らない人もいますね。法規をしっかりと覚えて、道路を堂々と走れるようになりたいものです。

中にはヘルメットをかぶらなかったり、平気で二人乗りや歩道を走ったりする人もときどき見かけます。ミニバイクに乗る同じ仲間として、そのような恥ずかしいまねはぜひやめてほしいですね。「ミニバイクは運転未熟者が多い」と、他のドライバーから指摘されないように心掛けたいです。

通学道路の安全確保を 自転車モル ールを守ります



横田 勝くん
(入善西中・3年)

僕は毎日、6時の道のりを自転車です。学校の規則では、自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用することになっています。これがかぶっていたおかげで大きな事故が軽いやがで済んだという先輩の話を聞いたこともあり、あまりにかぶるようになっていきます。

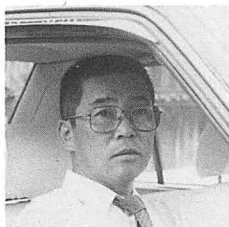
よく注意されるのが、2、3台が横に並んで走る並進です。僕も、ついついやってしまうことがあります。ドライバーにとってはすごく迷惑らしく、車が避けきれずに事故につながることもあると聞きます。これからは絶対しないように努めます。

逆に、ドライバーに対して言いたいこともあります。雨の日には平気で泥をはねたり、気遣いみたいなスピードで農道を突っ走ったりしないでください。せめて通学路だけでも、安全運転をお願いします。

「田舎の道だから大丈夫だろう」という変な安心感が、ひとりよがりの運転や不注意を促して、事故にもつながっているのだと思います。田舎の道とはいえ、運転技術や状況判断におい

青信号でも油断禁物 身を守る「防衛運転」

輸入善タクシー
勤務
江口真男さん
(入善13区・50歳)

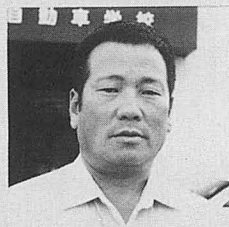


事故にあわない 私の工夫

「まさか、私が交通事故にあうわけがないじゃないか」なんて思っている人はいませんか。交通事故は、いつ、どこで私たちの身辺に降り掛かってくるのも限りません。自信過剰は禁物、甘い考えは捨て、自分の走りやマナーをもう一度見直してみませんか。

へたな運転を自覚する ブレーキングも大切

入善自動車学校
教官
松田和夫さん
(朝日町・50歳)



はつきり言って、運転のへたな人が多いです。最近の車は性能が非常に高くなり、スピードも200km/h以上は軽く出せます。しかし、その車の性能にドライバーの腕がついていないのが現

反射用品で目立たせる 「一声運動」の普及も

交通アドバイザー
高見京子さん
(東狐・57歳)

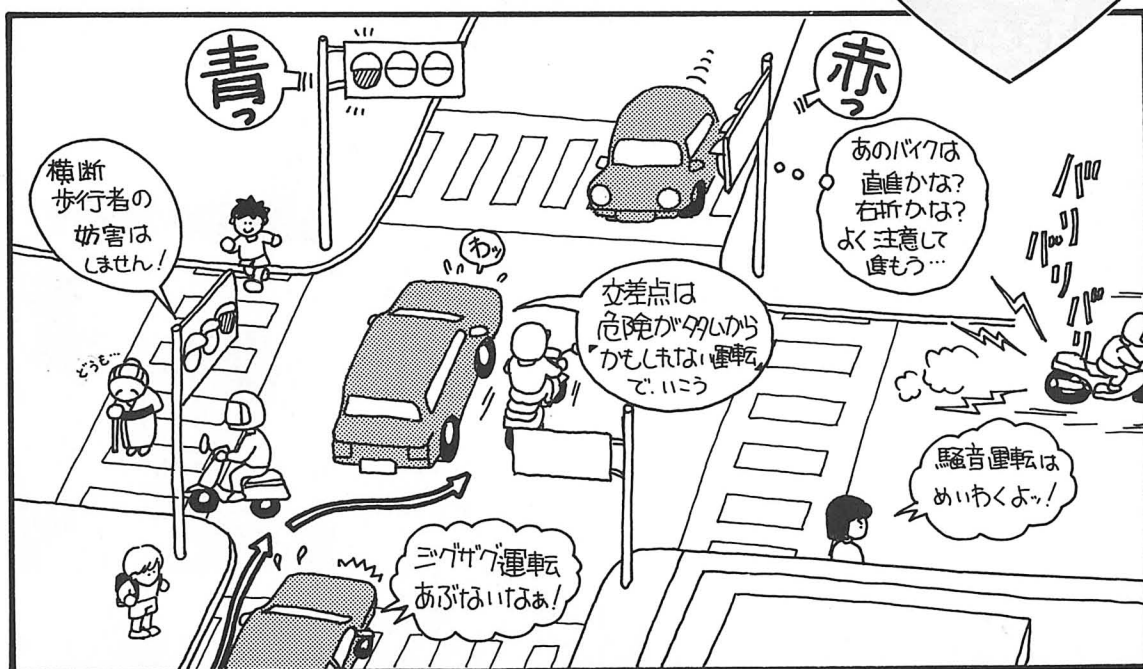


最近の事故の内容を見ると、高齢者の死亡事故が非常に勢いで増え、富山県は全国でも最も多いと聞いています。県では、この4月から、交通アドバイザーという制度ができました。私

身につけたいテクニック あれこれ

- 運転車と歩行者はお互いに目と目を合わせて、相手の行動を読みとろう。
- ドライバーは、直前の車ばかりでなく2〜3台前の車の動きも読みとろう。
- 合図は早め早めに出そう。そうすれば運転に余裕もできます。
- 駐停車は、「禁じられた場所でないか」「ここに止めても安全か、迷惑でないか」を確かめよう。

マナーを守ろう 交差点



●あとなで……絵や文字の上から、なぞる事。上達の近道は「あとなで」が一番だ。学ぶことは真似ること。形から入り、形を破り、自分の形を作る。向学心のある人は、先人の歩んだ道を進むが近道。



▲9月7日に開かれた緊急対策会議



入善警察署交通課長
湯淵 一 寿さん

今年すでに5名の方が…… 町民総ぐるみの運動を

8月に入り、入善町では10日間で2件の交通事故死亡事故が発生し、9月3日にも柵山地区の国道8号線で50歳の男性が対向車と衝突し死亡。入善町だけで今年ですでに5名の尊い命を失いました。この時点で、去年の死者4名をすでに1名上回ってしまいました。

入善町のこれまでの人身事故は9月17日現在、62件、5人が

死亡、72人がけがをしており、件数は朝日町の2・6倍です。物損事故も含めると、1日に1件の事故が発生し、10日に3人がけが、または死亡している計算になります。しかも、入善署管内の死亡事故は、最近入善町に集中し8件連続、一方の朝日町では、9月16日で「交通事故死亡事故ゼロ500日」を達成しています。

なぜ入善町で事故が多いのでしょうか。死亡事故の約半数は8号線上で発生しています。8号線は幹線国道ですが、入善の場合は生活道路としての区間が多く、ちょっとした用事で8号線を通ったり横切ったりします。特に朝と夕方は交通量が多く、事故も発生しやすいですね。

この事故多発に対し、9月7日には緊急対策会議を開きました。交通安全対策協議会をはじめ安全協会、交通指導員、婦人会や福寿会、企業の安全リーダーのみなさんと町民一人一人への交通安全の呼びかけを一層強化することを決めました。今のところ交通事故をなくする特効薬はありませんが、「継続は力なり」で、呼びかけをしとく行って町民のみなさんに安全意識を高めてもらうしか方法はありません。

て、もっと都会的なセンスが必要なのではないでしょうか。私が心掛けているのは「防衛運転」をすることです。例えば夜の道。点滅信号のある交差点では、黄色であっても一時停止か徐行して左右を確かめます。まれに赤信号を無視して横切ろうとする車に出くわすことがあるからです。

また、ブレーキをかけるときは必ずポンピング。後続車のドライバークがわき見や居眠りをしているかもしれない。自分がいくらルールを守っていても、事故はどこからやってくるかわかりませんからね。

状況でしょうね。若者の暴走がたいへん目立ちますが、自分の運転はヘタなんだということを、もっと自覚してもらわないと困りますね。

もつとも、スピードを出せばなぜ危険なのか、その「危険」を体験させる教育も必要です。私のレース活動の経験からですが、サーキットを200km/hで走るより、40km/hで街の中を走るほうがどんなに危険が多く、また運転が難しいことか。車の運転で一番難しいのはブレーキング。いざという時、ハンドルを切つて回避する前にまずブレーキをしっかりとけることが大事です。

もその一人で、地域のお年寄りに安全巡回指導をしています。まず、夜の外出はなるべく避けるか、出かける場合には目立つ服装を心掛けるようにお願いしています。自転車や手押し車を使うかたには、前後左右に反射板をはっていただいています。また、自転車の乗り方を注意したり、ブレーキやライトに欠陥がないか見て回ったりします。

お年寄りの事故が多いことはみなさんもよく自覚しておられます。「気つけんならんね」と返事してもらえるとうれしいです。家族でも交通安全の話し合いをしてほしいですね。

雨の夜は危険がいっぱい!!

**安全は
見えることから**

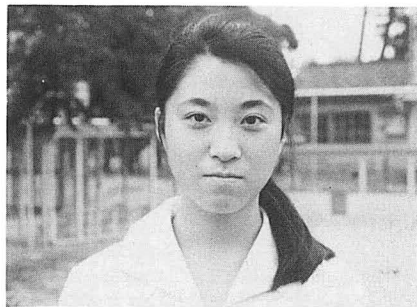
ドライバーにとって、夜の歩行者は非常に見にくく、発見が遅れるとたいへん。反射安全用品で自分の身をしっかりと守ってください。

◆申込み・問合せは入善警察署 交通課窓口へ ☎72-11110

出身地を紹介してください。
鈴木 北海道の寿都町というところ。函館市と札幌市のほぼ中間に位置し、日本海に面した人口約5千人の小さな町です。お米も作っているけど、とうもろこし畑のほうが多いんじゃないかな。漁業も盛んですよ。「だし風」と呼ばれる強い海風が一年中吹いていて、去年、風力発電所も完成しました。弁慶岬というところが町の名所にな

そとから見たにゅうぜん

鈴木好美さんは、今年中学を卒業したばかりでまだ15歳。4月に東洋紡に入社し、寮で生活しながら入善高校定時制へ通っているがんばり屋さんです。あどけない笑顔で話してくれました。

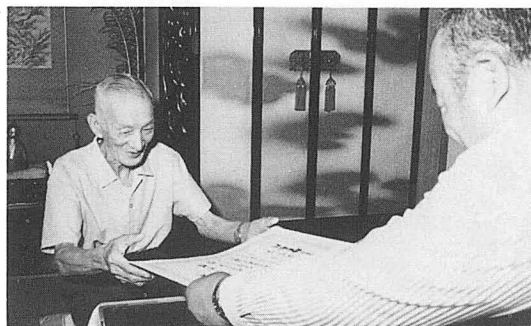


← 1年中でもいいのになー 秋の季節保育所、今年は1か所

稲刈りシーズンを迎え、9月6日から25日までの20日間、田中公民館では秋の季節保育所が開設されました。以前は20か所余りも設けられたものですが、今年はここだけ。テレビを見たりおもちゃで遊んだりとお母さんがいなくても子どもたちはちっとも寂しがる様子はなく、2人の臨時保育さんは食事、昼寝の世話にも大忙しでした。

お元気そうでなにより → 米寿の祝い

敬老の日を前に9月11日、柚木町長らが米寿を迎えたお年寄りのお宅を訪問し、祝い状や記念品を贈りました。今年めでたく米寿を迎えられたかたは計74名。10年前が13名だったのに比べ、長生きする人が5倍以上もふえたことになります。「うれしいことです。ありがとうございます」と、どなたも感慨深そうに頭を下げておられました。



9月19日、棚山2区内の道路わきでのごそかな神事が執り行われました。これは、来年9月の完成を旨として建設される雇用促進住宅の起工式の様子。住宅は3DKで、40戸5階建ての建物が2棟建ちます。「仕事はあっても住宅が…」という人たちの悩みを解消するとともに、人口増加で町の活性化にも大きな期待がかかります。

雇用促進住宅起工式

← Uターン者よ、大歓迎

舟横舟青上住

見山見木野所

高亀高松川氏

一泰さ暢晶名

71 58 88 90 54 年令

本本吉惣本世

人人房吉人主

おくやみ

〈敬称略〉



舟横舟吉道新八一入上入舟入新神一上入芦上入東一福上入住

見山見原古屋幡宿入膳(8区)野見膳(15区)屋沢宿新飯野(17区)崎野(上田)狐宿島野所

若永松上鳴早花舟水島瀬仲一長川原和紀長野田橋荒秋淹本中本上上大井勝已二小菅

林山倉原先川田根島瀬仲一長川原和紀長野田橋荒秋淹本中本上上大井勝已二小菅

二二長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長長

史千あ由良杏佳健悠祐龍千里靖勇佳由葉業和久健康名

歩恵み香三里峻祐人樹希太夏恵代也代貴月月貴志駿太浩前

おめでた

〈敬称略〉



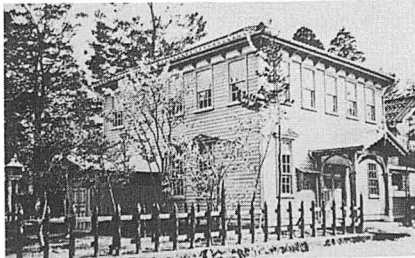
●だらのはつぴゃくいう……さんさん罵倒する。だら、だら、だら、だら、だら、だら、だら、だら、だら、だら、800回言う。だら=馬鹿な男。云ってる本人こそ相当の「だら」と見た。

カメラ・とぴつくす カメラ・とぴつくす カメラ・とぴつくす

ふらさとの歴史

No.44

私立米沢図書館



明治44年(1911)、入善町中町に開設された財団法人私立米沢図書館は、洋式木造2階建てのモダンな建物で、館内にはビリヤード室やオルガン、蓄音機も備えられていた。

図書館の運営資金は、入善随一の富豪米沢元健氏からの多額の寄付金によってまかなわれ、米沢氏自らが館長に就任して情熱を傾けた。当初の蔵書は6,000冊余りであったが、毎年の新規購入で昭和9年(1934)には四万冊を越え、富山や高岡に次ぐ大図書館となった。

大正9年(1920)、図書館裏に「端正館」と呼ぶ建物を新築して、生け花や謡曲などの同好会や各種団体の諸会合に大いに利用され、社会教育や地域文化の向上に大きな役割を果たした。

世間の人は図書館について「あれは元健さんのお道楽」と評したが、彼は全く意に介せず、自らの理想実現をめざした。大正3年(1914)からは、下新川郡内の小学校への巡回文庫をスタートさせ、貧しい子供達の読書欲にこたえようとした。

しかし、昭和7年(1932)入善銀行が倒産して、その中心であった米沢家の家計は悪化、図書館への援助もままならず、12年(1937)には閉館のやむなきに至った。

当時の蔵書の内、23,000冊余りは氷見の篤志家が購入して氷見町に寄贈した。現在、氷見市立図書館の蔵書の中に含まれている。

入善地域では、この外に舟見町・小摺戸村・青木村でも昭和3年(1928)に昭和天皇御大典記念事業として、それぞれ図書館が設立された。

入善町町史編さん委員 栗三直隆

——これからの抱負は。——
鈴木 学校と仕事の両立はたいへんだけど、先輩たちに負けないようにがんばりたいと思います。ホームシックにかからないように、友達もたくさん作りたいな。

——入善の印象は？——
鈴木 今年の夏は特別だったのかもしれないけど、暑いところだなと思いました。海へ行ってみたらコンクリートばかりでちよつとがっかりしました。町民会館は素敵な建物なので大好きです。こちらの方言はまだよく分からないけど、しゃべり方が何となくきついというか、冷たい感じがします。ふたをしていない道路の側溝も奇妙な感じがします。落ちたら危ないと思うのですが……。

ぐりぐり国際人をめざして

富山県婦人・青年国際交流フェスティバル



地域における国際親善をめざして9月13日、勤労青少年ホームで婦人・青年国際交流フェスティバルが開かれました。新川地区の婦人・青年約100名が、中国やアメリカ、オーストラリアなど在住の外国人10人を招き、お互いの国の風俗習慣・文化等を語り合いました。「ふれあいタイム」では、チューリップ染色教室やパタパタ茶、押し寿司、たら汁の作り方教室を開いて、新川地区の味覚や文化を実際に体験していただきました。みんなすっかり打ち解け合って、今後ますます交流が深まりそうです。

かめら・とびくす カメラ・トピックス かめら・とびくす

八新八上入入 櫛青板下横横 八下蛇青櫛新上中青荒東神東
飯膳膳 飯野
13 13
幡屋幡野 区区 山島屋山山山幡新沢木山屋野沢木又狐林狐
尾米浜島上大扇田南坪野尾尾開滝森菅小鈴稻今青竹林大
山山田田田角原又保野口山田坂本下野堀木村井木田甚井
賢貞儀淳重清寛幸幸齊ツめ定アあ源一安文ハミキふ衛ち
二子雄子吉松治作作潤イよ治やや作男子子ツヨヨみ門よ
70 51 58 23 82 84 50 80 76 89 85 76 75 92 89 87 36 68 67 75 80 81 96 87 82
本与本治 本本本本本勝啓本恵栄本武一信啓 長健本武
人吉人郎 人人人人照三人一松人夫雄男治 次二人成

2年に
1度の

入善オリンピック



■過去の総合優勝チーム

第1回	中 止	12	舟 見
2	小 摺 戸 (陸上のみ)	13	舟 見
3	飯 野 (陸上のみ)	14	入 善
4	小 摺 戸 (陸上のみ)	15	入 善
5	中 止	16	飯 野
6	小 摺 戸 (陸上のみ)	17	入 善 (球技のみ)
7	小 摺 戸 (陸上のみ)	18	舟 見
8	小 摺 戸 (陸上のみ)	19	上 原 (球技のみ)
9	中 止	20	入 善
10	舟 見 (陸上のみ)	21	小 摺 戸 (球技のみ)
11	舟 見 (陸上のみ)	22	?

第22回入善町民体育大会
(陸上の部)

■とき

10月21日(日)

雨天の場合中止。開催決定は
午前6時30分に花火で合図

■会場

入善町運動公園

総合優勝はこれで決まる！

2年に1度の町民体育大会がいよいよ迫ってきました。選手みなさん、練習での調子はいかがですか。選手でないかたも、応援のほうでがんばってくださいね。

この大会は、すでに競技が終わっている球技の部と今回開かれる陸上の部の、それぞれの得点を合計して総合優勝を決めます。したがって、球技の部で成績が良くなかったチームでも、今回の陸上の部の成績次第では十分に総合優勝をねらえます。最後まであきらめずに、がんばってください。

なお、球技の部のこれまでの結果は、次のとおりです。

1位	入善(101点)	6位	青木(73点)
2位	上原(91点)	7位	新屋(70点)
3位	舟見(80点)	8位	小摺戸(69点)
4位	飯野(79点)	9位	横山(66点)
5位	柗山(74点)	10位	野中(53点)



【小摺戸】

球技の部では今一歩だったが陸上では優勝をねらう。

寺林 次信さん



【飯野】

前回は9位だったが、今年は一挙に優勝を目指す。

本多 宗高さん



【青木】

トラック競技は自信あり。陸上の部で優勝をめざす。

木本 勇二さん



【上原】

球技では2位に入っている。総合優勝も夢じゃない。

中原 諭さん



【入善】

目指すは優勝のみ。20回大会に続いて今年も優勝だ。

五十里隆章さん

私が団長です。みなさん、がんばろう!!



【野中】

何としても最下位を脱出し、上位入賞をねらいたい。

坂東 久男さん



【舟見】

スポーツに對し舟見には伝統の力がある。優勝する。

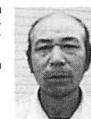
上野 信夫さん



【横山】

今年は選手層が厚く練習も熱心。上位入賞をめざす。

米田 三郎さん



【柗山】

順走球には自信あり。練習もバツチりで調子は上々。

島 進さん



【新屋】

結果はともかく正々堂々と最後まで全力で闘い抜く。

白又 正司さん

お知らせ

▼受講料：2、500円
▼募集人員：20名(先着順)
▼申込先：役場商工水産課 ☎72-1100 内線321まで。受付開始は10月1日(月)から。

“人手”をください

東部清掃センター
臨時職員募集

新川広域圏事務組合では、東部清掃センター(ゴミ焼却場)の業務増大に伴い、臨時職員の募集を行います。

▼採用予定人員：3名

▼業務内容：ゴミ焼却作業(2交替制)

▼採用条件：18歳以上65歳未満の男性で健康な

▼申込期日：平成2年10月31日



募集

先着順です！

働く婦人のための
英会話教室受講生

初心者のための英会話教室です。ぜひ受講してみてください。

▼開講日：12月5日から2月7日までの毎週水曜日、8回コース。(年末年始は休み)

▼時間：午後7時30分～9時

▼場所：働く婦人の家(青木)

▼講師：入善町英語指導助手・シェリル・ヒルさん

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

◆社会福祉事業資金へ (8月11日～9月10日)

青木	宮本 富夫	50,000	亡父茂樹の香典返しの一部として
	入善町商工会 婦人部	20,000	チャリティーバザーの収益金の一部を
下山	坪野 邦雄	100,000	亡父齊潤の供養として
入膳	匿名	20,000	7～8月分
神林	林 利通	30,000	亡父甚左衛門の供養として

◆物品の部

	入善地区婦人会 (代) 川瀬律子	タオル 460本	福祉施設
青島	木下千代子	タオル 100本	福祉施設

みんなでつくる健康のまち 健康づくり町民のつとめ表彰者

■国保優良家庭

近江忠治さん(入善12区) 腰本清太郎さん(幕ノ木)
石丸 清さん(上野5区) 坂東良雄さん(田ノ又)
中林精作さん(青木) 板澤勝雄さん(横山2区)
細田睦夫さん(東狐) 安久定義さん(舟見5区)
寺林 博さん(小摺戸2区) 盛山久義さん(上今江)

■健康づくり標語(金賞)

真岩亜希奈さん(横山小・3年)
「みんなの顔に光るあせ元気に運動一、二、三」
梨木ゆかりさん(舟見中・3年)
「やってみよう毎日元気に健康づくり」

■健康づくりポスター(金賞)

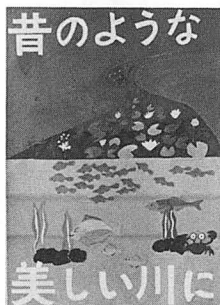
前田 信 行くん(入善小・5年)
竹内 知 秋さん(入善中・1年)



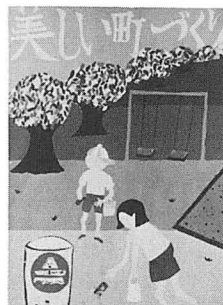
野寺俊貴くん
(黒東小・6年)



板倉五月さん
(入善小・6年)



松原実穂さん
(入善西中・1年)



渡辺真琴さん
(入善中・1年)



川島史絵さん
(入善小・6年)

町では、4年前から「すすめよう」の美しいまちを目標として積極的な清掃活動やごみの減量運動・再資源化、花や緑の植栽などをすすめています。7129作戦は、町の面積71・29平方メートルからとったもので、町全域を美しくしようと心掛けが大切です。

美しく、さわやかな入善町が大好きです！

「クリーン入善7129作戦」、「川、海岸をきれいにする運動」、「省資源エネルギー運動」啓発ポスター金賞受賞作品

お知らせ

私の見た

黒部峡谷・扇状地

黒部川直轄砂防事業
30周年記念写真コンテスト

▼募集テーマ：黒部川の峡谷、扇状地を題材とした作品

▼応募作品：未発表のもので白黒・カラーは問いません。サイズはキャビネ以上四ツ切りまで

▼締切り：平成3年3月末日

▼発表：入選者には追って通知

▼表彰：優秀作品は30周年記念式典で表彰します。

▼申し込み・問合せ：役場建設課 ☎72-1100 (内331) まで。応募用紙をお渡しします。

(水)までに東部清掃センター ☎83-0272へ履歴書を添えてお申し込みください。随時受付。待遇等委細面談。

平成3年度 園児募集

入善幼稚園

▼募集人員

●3歳児：40名(昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生まれ)

●4歳児：30名(昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれ)

●5歳児：10名(昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれ)

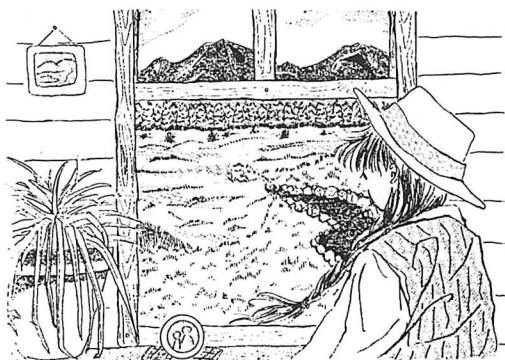
▼願書受付：10月11日(木)から(発行は10月1日(月)から)

▼詳しくは入善幼稚園 ☎72-1640までお問合せください。

●それだけでかかん……ほかにもあるの意。小さな子供に欲しい物を尋ねると、2つ3つ答える。40代50代と歳取る次第に欲が出て、金だ、女だ、名誉だと制限が無い。もつと歳取ると、死にたくないかも。

私たちの広場

「秋の訪れ」



イラスト

大川 葉月さん
(駅南住宅・18歳)

ご意見などを

お寄せください

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいとを考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「会社をやめたことが良かったかどうかは、まだ分かりません。でも、両親がせっかくここまで築いてきたものを、どうしても一代で終わらせたくはなかったんです」。

中島さんのお宅は専業農家。

1町6反の水田のほかに、4反の畑で菊の栽培をしています。菊栽培をしている農家は町内で4軒。中島さん宅では父の光明さんが20年前から始めました。

昨年7月、中島さんはこれまで勤めてきた会社を退職し、仕事を農業一本に絞って、その新たな道の第一歩を踏み出しました。「会社をやめる決心がつく

で勤めてきた会社を退職し、仕事を農業一本に絞って、その新たな道の第一歩を踏み出しました。信が満ちあふれています。

今年からは、ビニールハウス6棟分を一挙に規模拡大。ご両親がしてきた以上に、菊づくり

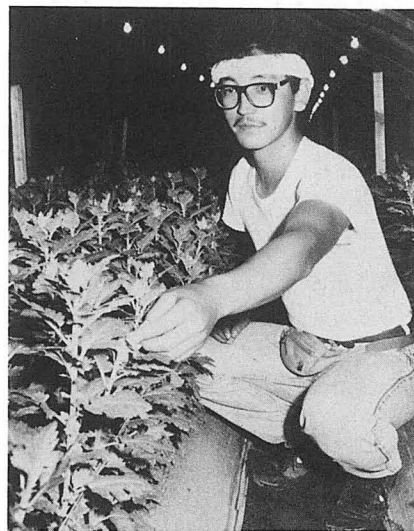
に情熱を燃やしています。菊の栽培は、夏から冬にかけて約半年間。白や黄色、ピンクなど約9万本、100品種以上の菊を、中島さんは丹精こめて育てあげます。8月から10月ごろまでは、年末の出荷に向けて開花時期を遅らせる電照菊の栽培が始まります。200個以上の電球に照らされ、畑はまるで不夜城のようです。

「市場のせりで、自分の育てた花が高い値で引き取られたときは最高の気分です。決して楽ではないけれど、やはり農業はやりがいのある仕事ですよ」と話す中島さん。その言葉には自信が満ちあふれています。



中島憲一さん
(棚山2区・27歳)

菊づくりで一本勝負



▲「きれいな花を咲かせてくれよ」と、1本1本「わき芽」を取り除く中島さん。

塾

小5・6, 中, 高生
英語, 数学, 理科

お問合わせ

☎74-0579

入善アカデミー

入膳13区 消防署前

豊で生きる 日本の住い

全日本豊組合連合会加盟店

五十里豊店
☎七二一〇三五〇岡本豊店
☎七八一〇七七二柏原豊店
☎七二一三八三五紺田豊敷物店
☎七二一〇八八五坂下製豊
☎七八一〇四七五

グループ登場

夫の応援が元気の源

ママさんソフト「入善クラブ」

全国大会出場、おめでとう！
9月9日に富山市の岩瀬スポーツ公園で開かれた「全日本ママさんソフトボール選手権」の県大会で、宿敵の「細川機業チーム（上市町）」を3対2で破り、参加28チームの中から見事に県代表の栄冠をかち取った入善チームのみなさんです。

「最後のアウトを取ったときは、思わず涙がこみ上げてききました。みんなが駆け寄り、抱き合って喜びました」と、優勝決定の瞬間を振り返ります。

チームが結成されたのは9年前。現監督の森山紘子さん（入善7区）が中心となって、中学時代の先輩や後輩に声をかけたのが始まりで、現在は25歳から45歳までの主婦17名で構成されています。

ピッチャーの上林貴代美さん（美善町）を中心に、どちらかというと守りのチーム。しかし、打線のほうも1番から9番まで切れ目がなく、特に4番の佐藤有美子さん（横山2区）は、「一発」が期待できる大打者です。

さて、全国大会は11月1日から横浜スタジアムで開かれます。実は、入善チームは過去にも2回全国大会に出場したことがあります。でも、いずれも1回戦で惜しくも敗退。しかし、今年は違います。ご主人たちも子供さんを連れて応援に行くそうです。ぜひがんばってきてください。

▲右はしに注目。血と汗と涙の優勝旗です。



五十里笑子さん
(入善16区・66歳)

何でもマスター

してみたい

「けいこがないのは日曜日くらい。どれもまだまだ本物じゃないけど、いろんな人と会えるし、毎日が楽しくてしょうがないんですよ」と五十里さん。

何にでも興味を示す性格で、趣味は数えきれないほど。これまでいろんな事にチャレンジしてきましたが、現在も熱中しているのは詩吟、詩舞、生け花、書道、木目込人形づくりです。本格的に習い始めたのはいず

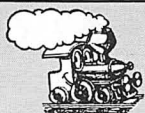
れも10年ほど前から。「仕事をやめ、子供たちも独立して、一人暮らしになったでしょ。ただ家でじっとしていつまでつまらなかつたもので」と話します。

先生のお宅へ習いに行ったりサークルの会合に参加したりと1週間のスケジュールはぎっしり。家にいない時間のほうが多いくらいです。生け花と木目込人形では先生の資格も取り、数人の生徒さんが五十里さん宅を毎週訪れています。この8月には詩吟の準師範の資格試験にもめでたく合格、ますます意気盛んな毎日です。

「どの習い事にもそれぞれの魅力があります。一つをマスターするのに私は若い人の3倍はかかるでしょうか。でも、やるからには頂上を極めてみたいですね」と五十里さん。チャレンジ精神の旺盛さは人一倍です。



▲「なんだか恥ずかしいわ」と五十里さん。なんとおっしゃいますか、五十里さん！



みんな集まれ！ミニSL広場

イベント広場

20日・チャリティバザール
20日～21日・ミニ四駆大レース
・郷愁の旅と鉄道展
・ぼくらの未来宇宙画大会
・黒部川の海底林パネル展
・宇宙開発ロケット券
・SL切手コレクション
21日・ちびっ子カラオケ・ロックバンド天国

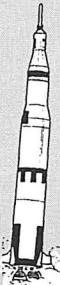
銀河鉄道ミニSL大集合 (ミニSL乗車券 200円)

●とき／10月20日(土) 12:30～16:30 会場／中央駐車場
21日(日) 9:30～16:00 (入善町商工会前)

北陸初！！モデルロケット発射実演会 (20日 14:00～入善小グラウンド)

●主催／入善町商工会・商店街活性化イベント実行委員会

軽食喫茶コーナーもあるよ！



今月の

No.82

さわやかさん



☆'90ミスイチゴ
新庄 恵美さん

（株）資生堂
富山支店勤務
（富山市・22歳）

入善ふるさと七夕祭りで「ミスイチゴ」に選ばれました。本当にラッキーだったなと感じています。芦崎に住むおばさんが私に内緒でコンテストに応募してしまって、それであれよあれよという間に…。おばさんには感謝なくちゃいけないですね。

入善といえば、自然が豊かで、何といっても水がきれい。水のおいしさは富山市内の水道水とは比べものになりませんよ。イチゴや西瓜、お米がおいしいのもきっと良い水のおかげだと思います。

就職して4年目。化粧品販売とカウンセリングの仕事をしています。メイキャップの仕方や商品の特性なども勉強しています。入善のようにきれいな水を使っている所では、お肌の美しい人が多いと聞きます。水のPR、任せてくださいね。

理想の男性は、自分の意志をしっかり持っていて夢に向かって生きている人。ちなみに、私の夢は外国へ行ってメイクの仕方を勉強することです。

岩風呂の
大文字草を忘れめや
と一句を残したように、何とい
つても多くの人を引き付けてい
るのは、黒部峡谷ではないでし
ようか。

わたが国屈指の急流河川の治水
そして、利水を基にした流域の
開発の歴史などを、多くの写真
を中心として、わかりやすく編
集してあります。
「黒部川―その自然と人と」

源開発の章は、自然と人間の果
特に「クロヨン」を含めた電
源開発の章は、自然と人間の果
です。
著者、村上兵衛氏が黒部川の
自然とそこに住む人間の営みに
焦点をあてて、ノンフィクショ
ン・ドキュメントに仕立てたも
のですね。

本で一段と味わい深く、心に残
るものにいたしました。
なお、この他にも、「黒部の
太陽」（木本正次著）や「高熱
隧道」（吉村昭著）の小説があ
ります。どうぞご覧下さい。

行楽の秋をむかえました。あ
ちこちと紅葉狩の計画を立てて
いる方もあると思います。
与謝野晶子が、
おほけなくトロ押し進む
奥山の
黒部の秋の錦繡の関
と詠んだように、また、高浜虚
子が、

さて、ここ数年、この黒部峡
谷や黒部川の本が相次いで出版
されています。
「いろは川―黒部四十八ヶ瀬
50年のあゆみ」は、黒部川改修
事業を国の直轄事業で行うよう
になって50年目を迎えたことを
記念して、3年前に出版されま
した。

は、関西電力が昭和60年の音沢
発電所の完成をもって、黒部川
の電源開発の節目を迎えたのを
機に出版しました。
秘境黒部にとりつかれた先人
の珠玉の美文は、長く世を経て
も新鮮な感動を呼び起こします。
この秋の紅葉狩を、これらの
本で一段と味わい深く、心に残
るものにいたしました。

井上江花の「越中の秘密境黒
部山探検」や、冠松次郎の「黒
部谿谷」など、いわば幻の書ば
かりです。
秘境黒部にとりつかれた先人
の珠玉の美文は、長く世を経て
も新鮮な感動を呼び起こします。
この秋の紅葉狩を、これらの
本で一段と味わい深く、心に残
るものにいたしました。

あなたと
図書館

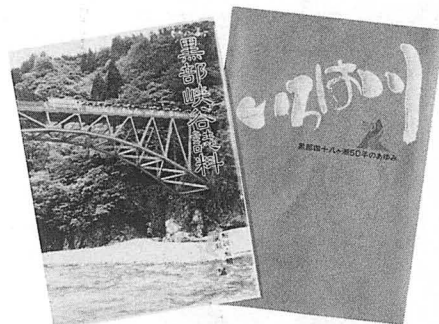
黒部峡谷の

魅力に迫る

☎72-0180

（直 通）

休館日：毎週火曜日
と11日（木）・26日（金）



てしない闘いの歴史が詳述して
あり、読むものを虜にします。
この夏に復刻された「黒部峡
谷誌料」（新興出版社刊）は、
原本が上梓されてから半世紀以
上を経た七つの書で成り立って
います。

編集室

今月の人口

人口	30,091 (-90)
男	14,399 (-50)
女	15,692 (-40)
世帯数	7,875 (+19)
() 内は前年比	
8月末日現在住民登録	

▼毎日のように交通安全がうた
われ、そしてだれもがその大切
さを知っているのですが、交
通ルールやマナーはなかなか守
られていないのが現状です。そ
ういう自分も、これまで3回も
違反で取り締られた経験があり、
誠に恥ずかしい限りです。正直
言って、今回の編集に当たって
は、たいへん心苦しいものがあ
りました。

▼しかし、取材を重ねるにつれ
て、自分の運転やマナーがいかに
間違っていたかをいやという
ほど思い知らされ、今になって
改心している始末です。

▼いつの日だったでしょうが。
5歳くらいの女の子が横断歩道
を渡るうとして手を挙げてい
るのを見つけ、車を止めました。
女の子は「ありがとう」とおじ
ぎをしてくれ、うれしそうに道
路を渡っていききました。マナー
を守ってこそ、いい事にもたくさ
ん出会えるのかなと思いました。